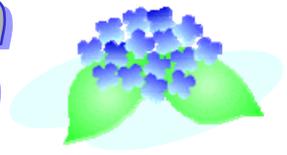


パートナーシップNEWS



第20号 平成16年11月 発行：パートナーシップ推進課



パートナーシップ最前線！

「あそびの城 JOIJOYスクール」

相模台地区の学校、公民館などを拠点として、ペタンクや卓球といったスポーツや、伝承あそび教室などに子どもたちの参加を呼びかけ、子どもたちが心豊かに成長するまちづくりをめざした活動を行っています。



子どもたちと地域の人が
一緒に汗を流すスポーツ教室

今日の活動は・・・10月31日（日）のひとこま

今日は、地域の活動団体「スポレク相模台 JOIJOY」が中心となって、午後から、相模台小学校体育館でバドミントン教室です。県バドミントン協会の講師2人をおよびし、基本の動きから始めて、参加者の技術に合わせた指導を受



バドミントン教室の様子
講師から基本の動きを習います

バドミントン教室の脇には卓球台が用意され、地域の小学生やクラブの大人の会員が熱心に打ち合いをしていました。

途中、自転車に乗った小学生が体育館をのぞいたところを、会員が教室に誘ったりして、初め15人ほどだった人数は23人ほどに増え、和気あいあいとした雰囲気です。



会の主宰者は、ただ教室を開催するのではなく、子どもたちには体育館に入る際にはきちんと靴をそろえるよう声をかけるなど、地域で子どもを育てるという考え方で進めていると話してくださいました。

こんなことをしています。

「あそびの城」「スポレク相模台 JOIJOY」といった団体が中心となって、主に土、日曜日に活動しています。

相模台ふれあい広場でペタンクやグラウンドゴルフ大会、相模台小学校体育館でけん玉や輪投げなどの昔遊びの会を開催してきました。夏には絵画教室も開催しました。12月初旬には相模台ふれあい広場にて、「ふれあいのつどい」を予定しています。

10月は雨が多く、戸外で開催する行事が中止になることも多くありましたが、地道に活動を続けていくことが、地域の活性化につながるという思いで事業が続けられています。

***この事業は、パートナーシップ事業助成金の交付対象事業です。**